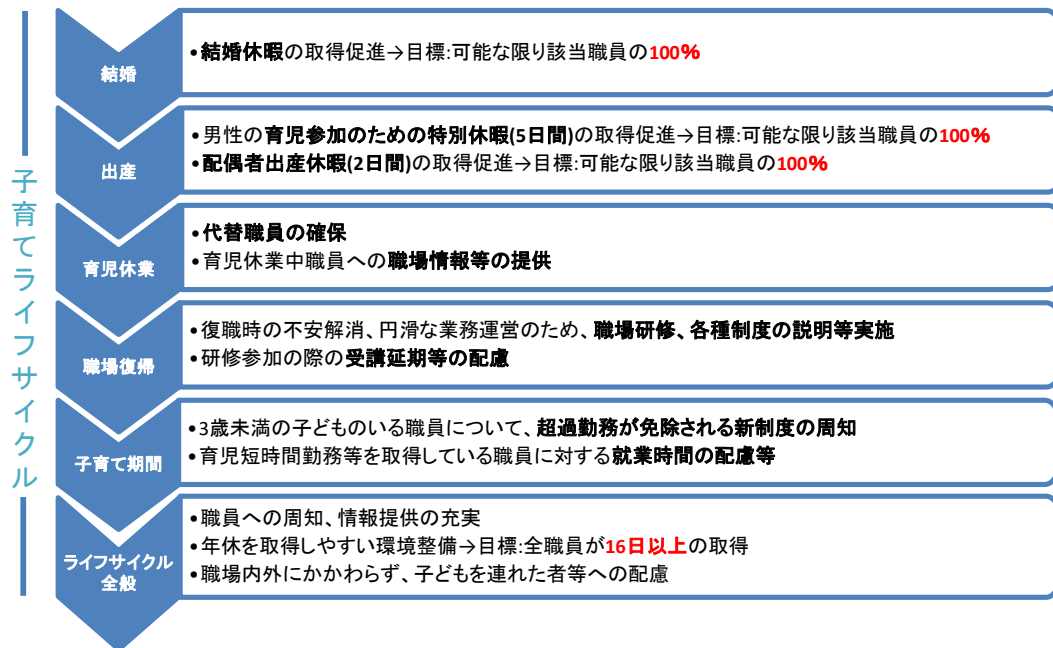


ワークライフバランス(WLB)について

財務局では、仕事と子育ての両立にも積極的に取り組んでいます。国家公務員には、育児休業や産前・産後休暇、短時間勤務等の制度がありますが、財務局では、できる限り多くの職員がこれらの制度を活用できるように、「仕事と子育て応援プラン」を独自に定め、職員が安心して働き続けられる職場環境を目指しています。

なお、女性職員の育児休業取得率は100%となっています。

～仕事と子育て応援プランの概要～



WLB 推進プロジェクト

仕事と子育てのバランスを図ることが出来る各種制度は整っていますが、まだまだ、運用の課題、問題点はあります。

そこで、仕事と育児に奮闘中の女性職員の情報交換の場を設け、職場の課題を発見し、その課題に対する施策アイデアを提言するチームを発足しました。提言するチームには、現在子育てに積極的に参加している男性職員も加わり、北海道財務局一丸となってWLBを推進しています。

課題提供

チームA 「WLB実態勉強会(WJB)」

- 小学生以下の子を有する共働き女性職員で構成
- 育児と仕事(キャリアアップを含む)の両立等の悩みを共有する職員が、相互に情報交換を行うことで不安感を解消するとともに、相談対応知識の共有・蓄積により今後の子育て世代である後輩職員等への相談にも対応

人事課

- チームAの体制・情報交換会開催情報周知(悩みを抱えた職員とチームAの橋渡し)
- チームBから提言のあった施策の検討・実施

施策提言

チームB 「WLB推進ワークショップ(WWS)」

- WJBメンバー+8名程度の子育てに積極的に参加する男性職員等で構成
- 構成メンバーの3分の1(6名程度)で2月に1回ワークショップを開催
- 職場内での子育て中職員の周囲の職員の理解を促し、制度利用を促進するための各種施策アイデアを創出

メンバー参加

職員からの メッセージ



堀川 智子

HORIKAWA TOMOKO

PROFILE

【小樽商科大学 商学部 卒】

平成16年4月 北海道財務局 理財部融資課 採用
平成18年7月 北見出張所 管財課
平成20年7月 旭川財務事務所 理財課
平成22年7月 北海道財務局 総務部会計課
平成24年7月 北海道財務局 総務部人事課
平成25年12月 北海道財務局 総務部会計課厚生係長
(平成26年7月～ 育児休業取得)

就職先を選ぶ際、育児と仕事の両立について考える人は少ないかもしれませんが。私が就職先を選ぶときにも、育児と仕事との両立についてはほとんど考えませんでした。しかし、実際に自分が出産し、育児をすると、育児と仕事との両立をしやすい職場環境がいかに大切かを実感しています。

私は、平成26年に長女を出産し、育児休業中の平成28年に長男を出産しました。そのため、平成31年3月まで育児休業を延長し、トータルで5年近く職場を離れた後に復帰する予定です。

5年近くも休んだ後に復帰することに、私自身、不安もありました。しかし、人事担当者が様々なことに親身に相談にのってくれたことで、不安が大きく解消されました。また、北海道財務局には、育児と仕事の両立の悩みを共有する職員で構成されるワークライフバランス実態勉強会があります。ワークライフバランス実態勉強会では、自分が抱えている課題を話し、先輩職員の経験を聞くことで、不安が解消され、とても勉強になりました。

このように北海道財務局には、育児と仕事の両立をしやすい職場環境があり、さらにこれからも勉強会等を通じていい方向へ変化していくと思います。育児をしている先輩職員は、とても参考になるアドバイスをしてくれますし、心強い存在です。

育児をしている心強い先輩職員がいて、育児と仕事との両立をしやすい職場環境がある北海道財務局で、一緒に働いてみませんか。

職員からの メッセージ

私は、平成23年、二男が生まれたときに、長男の育児もあるなど妻の負担が過大であることから、1か月間育児のための休暇を取得しました。

当時、男性が育児のために長期間休暇を取る例があまりない中、おそろおそろ所属課長に相談したところ、子供が誕生すること及び積極的に育児に関わることに大変喜んでいただき、長期間お休みを取ることへの理解を示してくれました。また、課内の上司や同僚も快く仕事を引き受けていただき、無事、1か月間、(大好きなお酒を飲むことも忘れ)育児に集中し、子供の日々変わる成長に積極的に携わることが出来ました。

また、妻も仕事をしており、子供が熱を出した場合には、どちらかが看護しなければなりません。その場合、看護休暇を積極的に利用させてもらっており、これも職場全体で子育てに理解のある雰囲気があるからこそ取得できるものと思っております。

このようなことが出来るのも、当局には、イクボス(育児に理解のある上司)、イクメン(育児が大好きな男性職員)が多く、仕事と育児のバランスを図れる雰囲気、環境があることが大きいと感じます。

男性のみなさん、育児を含めたワーク・ライフ・バランスを実践できる職場は、将来、結婚した後も、奥さんからの評価は高いと思いますよ。

ぜひ、この観点についても就職先を決めるうえでの重要な要素にしてみてくださいはいかがでしょうか。



園部 昌弘

SONOBE MASAHIRO

PROFILE

【小樽商科大学 商学部 卒】

平成11年4月 北海道財務局 理財部金融監督第一課 採用
平成17年7月 金融庁検査局 総務課調査室
平成19年7月 北海道財務局 理財部金融証券検査官
平成21年7月 金融庁検査局 総務課金融証券検査官
平成22年7月 北海道財務局 理財部金融証券検査官
平成23年7月 北海道財務局 理財部検査総括課金融証券検査官
(平成23年12月～1月 育児のための休暇取得)

平成26年7月 北海道財務局 総務部人事課人事係長
平成29年7月 金融庁監督局 地域銀行モニタリング分析官

(現職)